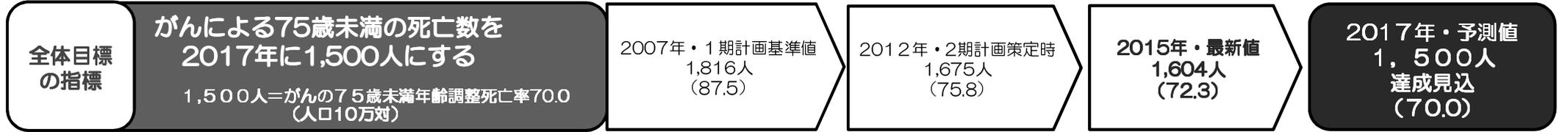


■全体目標 評価



■分野別 評価

主な分野	がん医療			がん患者等への支援		がん登録	がん予防	がんの早期発見	がん教育・普及啓発
	1 がん医療の提供	2 緩和ケア	3 地域連携	1 相談支援及び情報提供	2 がん患者の就労を含めた社会的な問題		喫煙	がん検診の受診促進	
指標の進捗状況	1 がん医療の提供 ・県内拠点病院の県民治療力パー率 72.6%→74.6% ・がん治療方法についての情報が不十分であると回答のあった割合 31.9%→33.6% ・悪性腫瘍手術実施件数(人口10万対(1ヶ月分)) 29.5件→34.0件 2 緩和ケア ・緩和ケアは希望に応じて、すぐに提供されたと回答のあった割合(身体的症状) 82.4%→91.7% (精神的症状) 75%→71.4% ・緩和ケアの認知度 42.2%→55.1% ・緩和ケアの情報が不十分であったと回答した割合 39%→36.7% 3 地域連携 ・地域連携バスの認知度 12.8%→11.4% ・がん患者の在宅死亡割合 15.2%→16.4% ・近くに在宅医療を担当する医師がいないと回答のあった人の割合 35.7%→51.7%	1 相談支援及び情報提供 ・相談支援センターの認知度 24.7%→54.7% ・がん医療に関する相談支援及び情報提供について誰に相談すればよいのか分からないと回答した割合19.8%→25% 2 がん患者の就労を含めた社会的な問題 ・がん治療中に治療と仕事を両方続けられるような支援または配慮を事業主から受けた割合 74.4%→77.6% ・がん治療を受けながら、働き続けられる環境だと思うと回答した割合 25.3%→27.6%	・地域がん登録精度 指標値 H23年症例から国基準 DCN(死亡情報で初めて把握された症例): 37.1%→9.6% DCO(死亡情報のみの症例): 37.1%→6.3% IM比(罹患/死亡比): 2.48→2.4 ・罹患率の公表 H23症例を H26に公表	・成人の喫煙率 % 全体: 14.2→14.6 男性: 24.4→24.1 女性: 5.3→6.7	・がん検診受診率 胃: 29.3→37.2% 肺: 20.2→35.5% 大腸: 24.7→35.8% 子宮: 35.7→39.4% 乳: 35.7→39.2% ・精密検査受診率 胃: 70.4→84.3% 肺: 85.9→88.2% 大腸: 66.4→68.7% 子宮: 61.8→84.1% 乳: 85.2→92.8%	・がん検診を受けられる年齢になったら検診を受けようと思うと回答のあった生徒の割合(授業前後) 中学生 70→90% 高校生 82→90.6%			
主な取組とその成果	○県 拠点病院1カ所、拠点4カ所 → 国指定の地域がん診療病院を南和に新設 ・がん医療の空白医療圏を解消 ○県 指定のがん診療連携支援病院 1カ所→3カ所に増設 ○緩和ケアの体制整備 ・県 拠点病院に緩和ケアセンター整備 ・緩和ケア外来の受診者数(拠点病院) 1,031人→1,634人 ・緩和ケアチーム新規診療症例数 92件→846件 ・医療従事者対象の緩和ケア研修会開催 受講者 473人→1,178人 ○全拠点病院で緩和ケア等チーム医療の体制を整備 ○放射線治療専門従事者を県拠点で養成 5人 専門・認定看護師 38人→66人 ○口腔ケアの医科歯科連携となる取組を継続実施 ○県医師会と連携した在宅緩和ケア研修会の開催 ・緩和ケア退院前カンファレンスを実施している拠点病院の割合60% ○5大がんクリティカルパス「私のカルテ」作成 ・パス適用した患者延べ数 16件→109件 ・パス使用届出施設数 177カ所→218カ所	○がん相談支援センター設置 5カ所→9カ所 ・相談支援センター利用者数 2,591件→5,880件 ○ピアサポーター等の活性化 ・48人養成 ・がん患者団体等への事業委託 11団体 ○ピアサポーターと連携した患者サロン設置 7カ所→12カ所 ・患者サロンの利用者数 609人→801人 ・拠点病院の情報共有の場「患者サロン運営者会議」開催 ○療養ガイド、がん相談センター周知リーフレット作成配付 ○全拠点病院に社会保険労務士による就労相談窓口の設置 ○地方労働局等と連携した事業所向け研修会と就職相談事業の実施	○がん登録 ・医療機関数 75施設→99施設 ○地域がん登録の分析・評価、県民への公表 ○データ分析の試み ・部会・協議会でデータ分析の試み開始 ○がん登録データ活用講演会の開催 ○全国がん登録システム導入 (2016年～)	○成人の喫煙率 ・ソーシャルマーケティングの手法を利用したリーフレット開発。 ・公共施設の禁煙実施率↑ ・公立小、中学校の敷地内禁煙実施率100% ○未成年の喫煙率 ・未成年者禁煙支援相談窓口を設置 ○妊婦の喫煙に関すること ・妊産婦の禁煙支援者のためのガイドブック作成、研修会開催 ○がん検診の受診促進 ・がん検診個別受診勧奨・再勧奨のモデル事業の実施 14市町村 ・「がん検診を受けよう！」奈良県民会議の開催 ○検診精度の向上 ・市町村、集団検診機関に対し精度管理実施 ・胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん検診の従事者研修会実施	○がん教育 ・中学生、高校生対象のリーフレットを作成 ・モデル校での授業、教員対象の研修会を実施 ○県民への普及啓発 ・がん情報ポータルサイト「がんネットなら」運営				